

TBS「ひるおび!」

八代氏「暴力革命」デマ謝罪

10日放映のTBS系番組「ひるおび!」で八代英輝弁護士が「共産党は暴力的な革命を党の要綱として廃止していない」とデマ発言。これに対し共産党は同氏の謝罪と撤回を要求し、野党や市民から「卑劣なデマを垂れ流すことは許されない」という声が沸き起こりました。この中で八代氏は17日放映の同番組で「現在の、共産党の党綱領にはそのような記載は存しません」「多くの皆様方に多大なご迷



八代氏(左端)が謝罪したTBS番組「ひるおび!」

惑をおかけした」と謝罪しました。八代発言は、野党共闘を壊すための攻撃でしたが、立憲民主党の枝野幸雄代表は「共産党が暴力革命をめざすとは全く思っていない」と発言、安住淳国対委員長は「共産党の立場を支える」と述べました。逆に野党共闘が強まりました。

「敵の出方」論の悪用は通用しない

「敵の出方」論を悪用した共産党攻撃が行われています。「敵の出方」論とは、共産党が一時期、社会変革の道筋に関して使っていた表現です。その内容は“どんな場合でも平和的・合法的に、社会変革の事業を進める”という共産党の一貫した立場を説明したものです。しかし「敵の出方」という表現をとらえ、場合によっては非平和的な方針をとるかのようになじ曲げた悪宣伝に使われてきたため、この表現は使わないことにし、第3回中央委員会総会(8日)で表現そのものを廃棄すると明確にしました。

どんな場合でも平和的合法的に変革すすめる

制度解説

衆院選挙
投票方法

比例代表は「**日本共産党**」と政党名を書きます
小選挙区は「候補者の名前」で

比例代表は政党名で投票します。個人名は無効です。

今こそ、ワクチンと一体に大規模検査を

志位委員長、首相に緊急要請

共産党の志位和夫委員長は16日、新型コロナの新規感染が減少傾向にある中、「今こそ、ワクチンと一体に大規模検査を求める」と題する緊急要請を菅首相あてに行いました。

デルタ株が主流になる下で、ワクチン接種が進んだ国でも感染拡大が起こっており、「希望者全員がワクチン接種を終えても、集団免疫を実現することは難しい」(政府分科会)状況です。

志位氏は記者会見で、「ワクチン一本やりでなく、大規模検査を一体に行って、感染伝播の鎖を断ち、感染源を減らす取り組みに全力を

あげるべき大事な時期だ」と強調。感染に気づかず、普段通りに生活

する無症状者がたくさんいる中、「現状を放置したままでは感染拡大の第6波が起きるのは不可避だ」と警告しました。

緊急要請は「3本柱」の対策(下)とともに、「原則自宅療養」=「自宅放置」方針の撤回などを改めて求めています。



記者会見する志位氏
16日、国会内

日本共産党

- ①国が補助金を出して、自主検査を大規模に行う
- ②感染が集中するスポット(センター)に対し、国の責任で集中的なワクチン接種と大規模検査を行う
- ③安心して休める保障を行う

要請の柱

近畿民報

2021年9月 No.3(第476号)
発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビル102号
Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。

折り目